

第19回地域関連研究発表会開催報告

主催 公益社団法人東三河地域研究センター

第19回地域関連研究発表会は、平成25年3月18日（月）に名豊ビル7階で開催されました。本年からは、愛知工科大学のご協力を賜り、豊橋技術科学大学、愛知大学、豊橋創造大学とともに東三河地域の4大学によるものとなりました。地域に関連深い研究成果の発表が下記のプログラムで実施され、行政・企業・市民の方々61名が聴講しました。

☆発表者とテーマ☆

- ①「スイス・バーゼル広域都市圏における国境を跨ぐ広域ガバナンス」
高松亮太氏（豊橋技術科学大学大学院建築・都市システム学系修士2年）
- ②「機能・設備面からみた小学校の避難所運営に関する研究—豊橋市の小学校を事例として—」
大野彩氏（豊橋技術科学大学建築・都市システム学系4年）
- ③「豊橋駅前商店街の活性化に向けて—地域貢献活動報告—」
大野健太郎氏（愛知大学地域政策学部 地域政策学科 地域産業コース2年生）
清水愛斗氏（愛知大学地域政策学部 地域政策学科 地域産業コース2年生）
- ④「高齢社会の現状と問題点」
芝崎智治氏（豊橋創造大学情報ビジネス学部キャリアデザイン学科4年）
- ⑤「B級ご当地グルメによる町おこしに関する調査」
大江澄南氏（豊橋創造大学情報ビジネス学部キャリアデザイン学科4年）
- ⑥「デマンドバス配車システムに関する研究」
飛田勇太氏（愛知工科大学工学部情報メディア学科4年）
- ⑦「カラクリBOOKS『竹島と俊成さん』の制作 ～蒲郡の民話を動く iPad アプリに～」
中神基文氏（愛知工科大学工学部情報メディア学科3年）

☆各大学のコメントーター☆

豊橋技術科学大学建築・都市システム学系	教授 大貝 彰先生
愛知大学地域政策学部地域政策学科	教授 岩崎正弥先生
豊橋創造大学経営学部・豊橋創造大学大学院経営情報学研究所	教授 川戸和英先生
愛知工科大学工学部情報メディア学科	教授 宇野新太郎先生



地域関連研究発表会（発表者の方々、コメントーターの先生方）

左から川戸和英先生（豊橋創造大学）、宇野新太郎先生（愛知工科大学）、飛田勇太さん、中神基文さん、高松亮太さん、大野健太郎さん、大野彩さん、大江澄南さん、芝崎智治さん、大貝彰先生（豊橋技術科学大学）、岩崎正弥先生（愛知大学）



第19回地域関連研究発表会の様子

2013年（平成25年）
第3種郵便物認可

③ 3月19日（火） 東日新

学校の避難所機能考察

大野彩さん
マニアル作成めざす
地元の課題
学生が発表

豊橋技術科学大学
愛知大学・豊橋創造
大学・愛知工科大学
の学生が、地域の課
題テーマに論文を
題して、第19回地
域関連研究発表会
が18日、豊橋駅前
大通り、名豊ビル
ビルで開かれた。主
催は東三河地域研究
センター（神野信郎
理事長）。
8人が17分ずつ、
それぞれの研究テ
マについて発表、豊
橋技術科学大建築・都
市システム学系4年
の大野彩さんは、機
能・設備面からみた
小学校の避難所運営
に関する研究—につ
いてプレゼンし、
マニアル作成めざす
地元の課題
学生が発表
マニアル作成めざす
地元の課題
学生が発表
マニアル作成めざす
地元の課題
学生が発表

豊橋技術科学大建築・都市システム学系4年の大野彩さんは、機能・設備面からみた小学校の避難所運営に関する研究—についてプレゼンした。豊橋市内の小学校を避難所としたと題、このまに避難所運営のマニアルを作成する大野彩さん（豊橋駅前大通りの名豊ビル）で、そのほか、B級グルメに関する研究—と、デマンドバス配車システムに関する研究—の発表が行われた。（森本香）